

様式第一号

法人名 社会医療法人 名古屋記念財団

※医療法人整理番号

所在地 名古屋市天白区平針四丁目305番地

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

(令和4年3月31日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	8,542,767	I 流動負債	3,142,105
現金及び預金	5,604,984	買掛金	1,366,416
事業未収金	2,637,414	短期借入金	640,000
たな卸資産	195,566	1年以内に返済予定の長期借入金	135,648
未収入金	31,565	1年以内返済予定長期割賦未払金	48,451
前払費用	48,277	1年以内返済予定長期リース債務	100,558
その他の流動資産	24,958	未払金	330,976
II 固定資産	7,805,107	未払費用	274,187
1 有形固定資産	6,734,992	未払法人税等	2,128
建物	3,317,013	未払消費税	3,095
構築物	141,492	預り金	88,062
医療用器械備品	568,133	賞与引当金	151,263
その他の器械備品	274,275	その他の流動負債	1,318
車両運搬具	13,888	II 固定負債	6,351,992
土地	2,420,188	長期借入金	3,822,660
2 無形固定資産	153,210	長期割賦未払金	10,242
電話加入権	7,583	長期リース債務	81,571
ソフトウェア	144,841	退職給付引当金	2,136,834
その他の無形固定資産	786	役員退職慰労引当金	299,683
3 その他の資産	916,903	その他の固定負債	1,000
長期前払費用	21,427	負債合計	9,494,098
繰延税金資産	80	純資産の部	
保証金	471,276	科 目	金 額
保険積立金	337,032	I 積立金	6,853,776
建設協力金	86,906	設立等積立金	50,000
その他の固定資産	20,482	繰越利益積立金	6,803,776
貸倒引当金	△ 20,303	純資産合計	6,853,776
資産合計	16,347,874	負債・純資産合計	16,347,874

様式第二号

法人名 社会医療法人 名古屋記念財団

※医療法人整理番号

所在地 名古屋市天白区平針四丁目305番地

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		18,025,747
2 事業費用		
(1)事業費	16,203,332	
(2)本部費	153,616	16,356,948
本来業務事業利益		1,668,799
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		126,187
2 事業費用		172,286
附帯業務事業損失		46,098
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		1,512
2 事業費用		230
収益業務事業利益		1,281
事業利益		1,623,982
II 事業外収益		
受取利息	75	75
III 事業外費用		
支払利息	19,021	
その他の事業外費用	4,206	23,227
経常利益		1,600,830
IV 特別利益		
施設整備等補助金収入	19,031	19,031
V 特別損失		
固定資産圧縮損	19,031	
固定資産除却損	6,172	25,204
税引前当期純利益		1,594,658
法人税・住民税及び事業税	1,500	
法人税等調整額	94	1,594
当期純利益		1,593,063

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- ・最終仕入原価法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産は除く）

定率法によっております。

但し、平成10年4月以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

② 無形固定資産(リース資産は除く)

定額法によっております。

③リース資産

所有権移転外ファイナンスリース

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を用いております。

3 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当法人は前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

① 補助金等の会計処理方法

固定資産の取得に係る補助金については、固定資産を直接減額する方法によって圧縮記帳処理しております。

② 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

6 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

7 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

1. 資産及び負債のうち収益業務に係るもの（単位：千円）

資 産	
土 地	35,800
資 産 合 計	35,800

2. 収益業務会計から一般会計への繰入金の状況（単位：千円）

前 期 末 残 高	元 入 金	繰 入 金	当 期 末 残 高
△33,964	—	1,281	△32,682

8 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供されている資産】

科 目	金 額 (千円)
定期預金	80,000
土 地	377,946
建 物	1,687,033
計	2,144,979

【担保に係る債務】

科 目	金 額 (千円)
短期借入金	—
長期借入金(1年以内返済予定を含む)	2,878,308
計	2,878,308

9 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項
該当なし

10 重要な偶発債務に関する事項
該当なし

11 重要な後発事象に関する事項
該当なし

12 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 補助金の内訳、交付者及び貸借対照表価額

	内 訳	交付者	損益計算書影 響額(千円)	貸借対照表影 響額(千円)
1	企業主導型保育事業費補助金	児童育成協会	27,157	
2	病院群輪番制病院運営補助金	病院協会	29,721	
3	臨床研修費等補助金	愛知県	9,230	
4	病院内保育所運営補助金	愛知県	9,204	
5	新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金	厚生労働省	72,000	
6	新型コロナ感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金	厚生労働省	27,000	
7	インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保支援補助金	厚生労働省	17,709	
8	新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	愛知県	1,382,299	
9	医療従事者応援金	愛知県	402,283	5,216
10	新型コロナウイルスワクチン接種支援事業交付金	愛知県	23,032	

11	新型コロナウイルス感染症診療・検査医療機関設備整備費補助金	愛知県	6,592	805
11	インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保支援補助金	愛知県	4,537	
12	新型コロナウイルス感染症患者等受入医療機関設備整備事業補助金	愛知県		5,373
13	新型コロナウイルス感染症検査機関等設備整備事業補助金	愛知県		5,086
14	新型コロナウイルス感染症自宅療養者等への医療提供事業補助金	名古屋市	5,130	
15	新型コロナウイルス感染症救急医療体制運営費補助金	名古屋市	3,264	
16	新型コロナウイルス感染症救急患者等受入医療機関支援金	名古屋市	3,115	
17	その他補助金	厚生労働省他	25,386	2,550
	合 計		2,047,662	19,031

③ 有形固定資産の減価償却累計額 7,694,248 千円
うち減損損失累計額 49,944 千円